

電子納品について

工事管理ファイル (INDEX_C.XML) 入力例 (1 / 4)

※：複数ある場合は、この項を必要な回数繰り返す。

記入者
発注者→黄色の項目
受注者→緑色の項目

必要度
◎：必須記入
○：条件付き必須記入（分かる場合必ず記入）
△：任意記入

分類・項目名	記入内容	記入者	必要度	入力例	説明	
メディア番号	提出した電子媒体の通し番号を記入する。単一の電子媒体であれば1となる。	発注者	◎	1		
メディア総枚数	提出した電子媒体の総枚数を記入する。	発注者	◎	1		
適用要領基準	電子成果品の作成で適用した要領・基準の版（「農村振興土木200504-01」で固定）を記入する。 （分野：農村振興土木、西暦年：2005、月：04、版：01）	発注者	◎	農村振興土木200504-01	【固定】平成17年4月農林水産省版を適用	
発注図フォルダ名	発注図を格納するために「DRAWINGS」フォルダを作成した場合はフォルダ名称（DRAWINGS で固定）を記入する。	発注者	◎	DRAWINGS	※発注図がある場合に作成	
特記仕様書オリジナルファイルフォルダ名	特記仕様書を格納するために「SPEC」フォルダを作成した場合はフォルダ名称（DRAWINGS/SPEC で固定）を記入する。	発注者	◎	DRAWINGS/SPEC		
打合せ簿フォルダ名	打合せ簿を格納するために「MEET」フォルダを作成した場合はフォルダ名称（MEET で固定）を記入する。	発注者	◎	MEET	※成果品の状況による	
打合せ簿オリジナルファイルフォルダ名	打合せ簿オリジナルファイルを格納するフォルダ名称（MEET/ORG で固定）を記入する。	発注者	◎	MEET/ORG		
施工計画書フォルダ名	施工計画書を格納するために「PLAN」フォルダを作成した場合はフォルダ名称（PLAN で固定）を記入する。	発注者	◎	PLAN		
施工計画書オリジナルファイルフォルダ名	施工計画書オリジナルファイルを格納するフォルダ名称（PLAN/ORG で固定）を記入する。	発注者	◎	PLAN/ORG		
完成図フォルダ名	完成図を格納するために「DRAWINGF」フォルダを作成した場合はフォルダ名称（DRAWINGF で固定）を記入する。	発注者	◎	DRAWINGF		
写真フォルダ名	写真を格納するために「PHOTO」フォルダを作成した場合はフォルダ名称（PHOTO で固定）を記入する。	発注者	◎	PHOTO		
その他フォルダ名	その他資料を格納するために「OTHERS」フォルダを作成した場合はフォルダ名称（OTHERS で固定）を記入する。	発注者	◎	OTHERS		
ルソダフの情ア他報イオ※ルリフジョナ	その他オリジナルファイルフォルダ名	その他オリジナルファイルを格納するためのフォルダ名称（OTHERS/ORG001～nnn）を記入する。nnnは連番を示す。その他オリジナルフォルダがある場合は必ず記入する。	発注者	◎		OTHERS/ORG001
	その他オリジナルファイルフォルダ日本語名	その他オリジナルファイルを格納するフォルダの日本語名称を記入する。	発注者	◎		※その他資料

電子納品について

工事管理ファイル (INDEX_C.XML) 入力例 (2 / 4)

※：複数ある場合は、この項を必要な回数繰り返す。

記入者
発注者→黄色の項目
受注者→緑色の項目

必要度
◎：必須記入
○：条件付き必須記入（分かる場合必ず記入）
△：任意記入

工事 中心 事項	発注年度	工事の発注年度を西暦4桁で記入する。	発注者	◎	2009		
	工事番号	県が指定する工事番号（設計書の箇所コード13桁）を記入する	発注者	◎	2084210123101	設計書コード13桁	
	工事名称	契約図書に記載されている正式な工事名称を記入する。	発注者	◎	広域営農団地農道整備事業 〇〇地区 平成21年度 道路工事△△工区		
	工事実績システムバージョン番号	CORINSのマニュアル(コード表)のバージョン(システムのバージョン)を記入する。当番は「0」を記入。	受注者	◎	0	【固定】	
	工事分野	CORINSの「工事の分野」に従って記入する。	受注者	◎	道路	} ※CORINSによる	
	工事業種	CORINSの「工事の業種」に従って記入する。	受注者	◎	土木一式工事		
	※工 法種 ・ 型 式	工種	CORINSの「工種、工法・型式」の「工種」を記入する。 (複数記入可)	受注者	◎		その他土木一式工事
		工法・型式	CORINSの「工種、工法・型式」の「工法・型式」を記入する。 (複数記入可)	受注者	◎	その他土木一式工	
	住所 情報 ※	住所コード	山口県HPから「業務管理コード表」をダウンロードし、 「市町村コード選択検索」メニューから検索を行い、 該当する9桁の住所コードを記入する。	発注者	◎	204454000	農村整備課ホームページ に検索ツール掲載
		住所	該当地域の住所を記入する。(複数記入可)	発注者	◎	萩市大字弥富下	
		工期開始日	工期の開始日の年月日をCCYY-MM-DD方式で記入する。 月または日が1桁の数の場合「0」を付加して、 必ず10桁で記入する。 (CCYY:西暦の年数、MM:月、DD:日) 例平成16年1月1日→2004-01-01	受注者	◎	2009-09-02	
		工期終了日	工期の終了日の年月日をCCYY-MM-DD方式で記入する。 月または日が1桁の数の場合「0」を付加して、 必ず10桁で記入する。 (CCYY:西暦の年数、MM:月、DD:日) 例平成16年12月3日→2004-12-03	受注者	◎	2010-02-28	
	工事内容	工事概要及び主工種とその数量を記入する。	発注者	◎	道路IL=100m、ブロック擁壁工A=60m ²		

電子納品について

工事管理ファイル (INDEX_C.XML) 入力例 (3 / 4)

※：複数ある場合は、この項を必要な回数繰り返す。

記入者
発注者→黄色の項目
受注者→緑色の項目

必要度
◎：必須記入
○：条件付き必須記入（分かる場合必ず記入）
△：任意記入

分類・項目名		記入内容	記入者	必要度	入力例	説明	
場所情報 水系・路線情報	測地系	日本測地系、世界測地系（日本測地系2000）の区分コードを記入する。日本測地系は「00」、世界測地系（日本測地系2000）は「01」を記入する。	発注者	◎	01		
	対象水系路線名	工事名に掲げられている路河川等名称を記入する。	発注者	○	〇〇地区	地区名、路線名を記載	
	現道-旧道区分	「現道：1」、「旧道：2」、「新道：3」、「未調査：0」のいずれかを記入する。	発注者	○	3	※空欄の場合もある	
	対象河川コード（対象路河川コード）	山口県のHPから「業務管理コード表」をダウンロードし、該当する路河川コードを検索し、6桁のコードを記入する。	発注者	○	〇01234	農村整備課ホームページに検索ツール掲載	
	左右岸上下線コード※	河川の左岸・右岸の別または道路の上下線の別を示す左右岸上下線コードを記入する。（複数記入可）	発注者	○	99	※空欄の場合もある（99その他）	
	測点情報※	起点側測点-n	(自)n+m n（起点側の測点）を4桁で記入する。	発注者	○	0015	※測点を記入 NO.15+10の場合
		起点側測点-m	(自)n+m mを3桁で記入する。	発注者	○	010	
		終点側測点-n	(至)n+m n（終点側の測点）を4桁で記入する。	発注者	○	0031	※NO.31+5の場合
		終点側測点-m	(至)n+m mを3桁で記入する。	発注者	○	005	
	距離情報※	起点側距離標-n	(自)n+m nを3桁で記入する。（距離標がある場合に記入）	発注者	○		※主管庁との協議により 情報提供があった場合に 記入
		起点側距離標-m	(自)n+m mを3桁で記入する。（距離標がある場合に記入）	発注者	○		
		終点側距離標-n	(至)n+m nを3桁で記入する。（距離標がある場合に記入）	発注者	○		
		終点側距離標-m	(至)n+m mを3桁で記入する。（距離標がある場合に記入）	発注者	○		

電子納品について

工事管理ファイル（INDEX_C.XML）入力例（4 / 4）

※：複数ある場合は、この項を必要な回数繰り返す。

記入者
発注者→黄色の項目
受注者→緑色の項目

必要度
◎：必須記入
○：条件付き必須記入（分かる場合必ず記入）
△：任意記入

場所 情報	西側境界座標経度	対象領域の最西端の外側境界の経度を記入する。 度(4桁)分(2桁)秒(2桁) 対象領域が西経の場合は頭文字に -(HYPHEN-MINUS)を記入する。該当がない場合は 「99999999」とする。	発注者	◎	01312809	(国土地理院サイト利用) ※131度28分09秒の場合
	東側境界座標経度	対象領域の最東端の外側境界の経度を記入する。 度(4桁)分(2桁)秒(2桁) 対象領域が西経の場合は頭文字に -(HYPHEN-MINUS)を記入する。該当がない場合は 「99999999」とする。	発注者	◎	01312823	※131度28分23秒の場合
	北側境界座標経度	対象領域の最北端の外側境界の経度を記入する。 度(4桁)分(2桁)秒(2桁) 対象領域が南緯の場合は頭文字に -(HYPHEN-MINUS)を記入する。該当がない場合は 「99999999」とする。	発注者	◎	00341115	※34度11分15秒の場合
	南側境界座標経度	対象領域の最南端の外側境界の経度を記入する。 度(4桁)分(2桁)秒(2桁) 対象領域が南緯の場合は頭文字に -(HYPHEN-MINUS)を記入する。該当がない場合は 「99999999」とする。	発注者	◎	00341105	※34度11分05秒の場合
施設 情報	施設名称	施設名称を記入する。	発注者	○	◇◇トンネル	
発注者 情報	発注者一大分類	山口県	発注者	◎	山口県	
	発注者一中分類	発注者の部局名等を記入する。(例：農林水産部)	発注者	◎	農林水産部	
	発注者一小分類	発注者の所属を記入する。(例：山口農林事務所)	発注者	◎	萩農林事務所	
	発注者コード	山口県のHPから「業務管理コード表」をダウンロードし、「発注機関コード」メニューから検索し、3桁コードを記入する。 例)204：山口農林事務所	発注者	◎	208	農村整備課ホームページ に検索ツール掲載
受注者 情報	受注者名	受注者の正式名称を記入する。JVの場合には、JVの正式名称及び代表会社名を続けて記入する。	受注者	◎	○○建設株式会社	正式名称を記載
	受注者コード	発注者が定める受注者コードを記入する。	受注者	○	1234567	7桁の発注者コード
予備		特記事項がある場合に記入する。(複数記入可) また、既存図面データが、「電子化図面データの作成要領(案)」(農林水産省)に合致していない場合等には、「電子化図面データの作成要領(案)」(農林水産省)に準拠していない旨を記述する。	受注者	○		※特記事項がある場合に記入
ソフトウェア用TAG※		ソフトウェアメーカーが管理のために使用する。(複数記入可)	ツール	△		